



なにこ?

ぐぐぐ

なんなの

姉妹たちの儀式

~異形なモノとの交わり~

にしき義統

フルカラーコミック
2本収録!



その日
桃香に
連れられて
蔵に入った私は



蜘蛛の糸のような
粘液に
絡め取られ…



未通穴を
犯されていた

やめ…

ぎゅ
あめ



壺から出てきた

それに…

虫
虫
う
ぽ

にしき義統



桃香 あなた

痛!

何? 今—
子宮がビリって

ふふん
お姉ちゃん?

今、
この管がね

お姉ちゃんの子宮の中に
突き刺さったの

もう
抜けないよ
最後まで

んふふ
後ろの穴は
桃香に
借してよね

もっ
桃香!?



いやあッ

桃香
やめッ

あーあ
あーあ

あーッ

あーッ

あーッ

あーッ

あーあぢぢぢ

お姉ちゃん

あの壺の
ところを見て

ほら
パンパンに
膨らんでる
でしょう？

あそこで
どんどん子供たちが
作られてるの

お姉ちゃんの膣中^{なか}が
気持ちいいから
だよ

もう
ゆるして...

ひっ

んふふ
子宮の中に
いっぱい出して
もらおうね

だめな



あれ
すごいんだよ

子宮の奥に
どくどくって

ほら

子宮への注入は
数分にも
および……

びく

びく

びく
ううう

ぐわ
ぐわ



私のおなかは
妊婦のように
なった

……
大丈夫だよ



お姉ちゃん



朝までには
蟲が体中にまわって
おなかはずぐに
目立たなくなるの



それは壺の中で
静かに
眠りについた

次の母体^{えもの}が
あらわれるまで...



お姉さまが
奥の神殿に入って
三日目……

巫女のあつとめ

にしき義統

この儀式は
月が満ちるまで
続きます

どろどろ
どろどろ
どろどろ



うわっ
うわっ
うわっ

ずる。

その間
私たち巫女は
神様を
鎮めるために

ひとり
お相手を
務めなけれ
ば
なりません

ずんずん

ふん



今年は
私のお姉さまが
その役目です

私の自慢の
お姉さまです

なにに？

なんなの

これ…♡

「ニャー」



きつと
お務めを

果たしてくれると
信じています

はあん♡
子宮がっ

お姉さまなら
きつと……

死んが
うっ

死んが
うっ

うっ



この年は
凶作となり
災害も多かった

勘
定

つまり

お姉さまは
儀式に
失敗したのだ



——そして
今年は私の番



お姉さまの
汚名は

私が
すすぎます

ぐわん

—終—



その日
桃香^{ももか}に
連れられて
蔵に入った私は

蜘蛛の
粘液に
絡め取



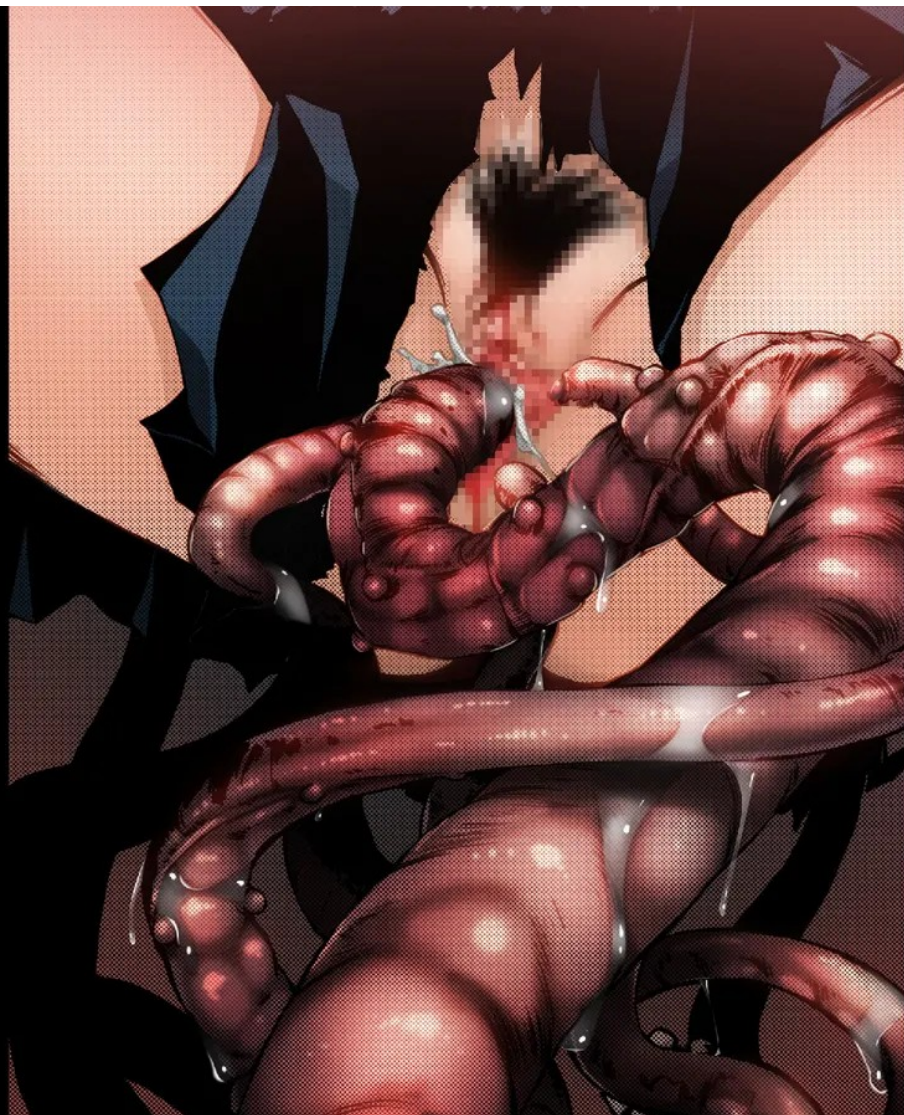
糸のような
はられ…

未通穴を
犯されていた

わめ…

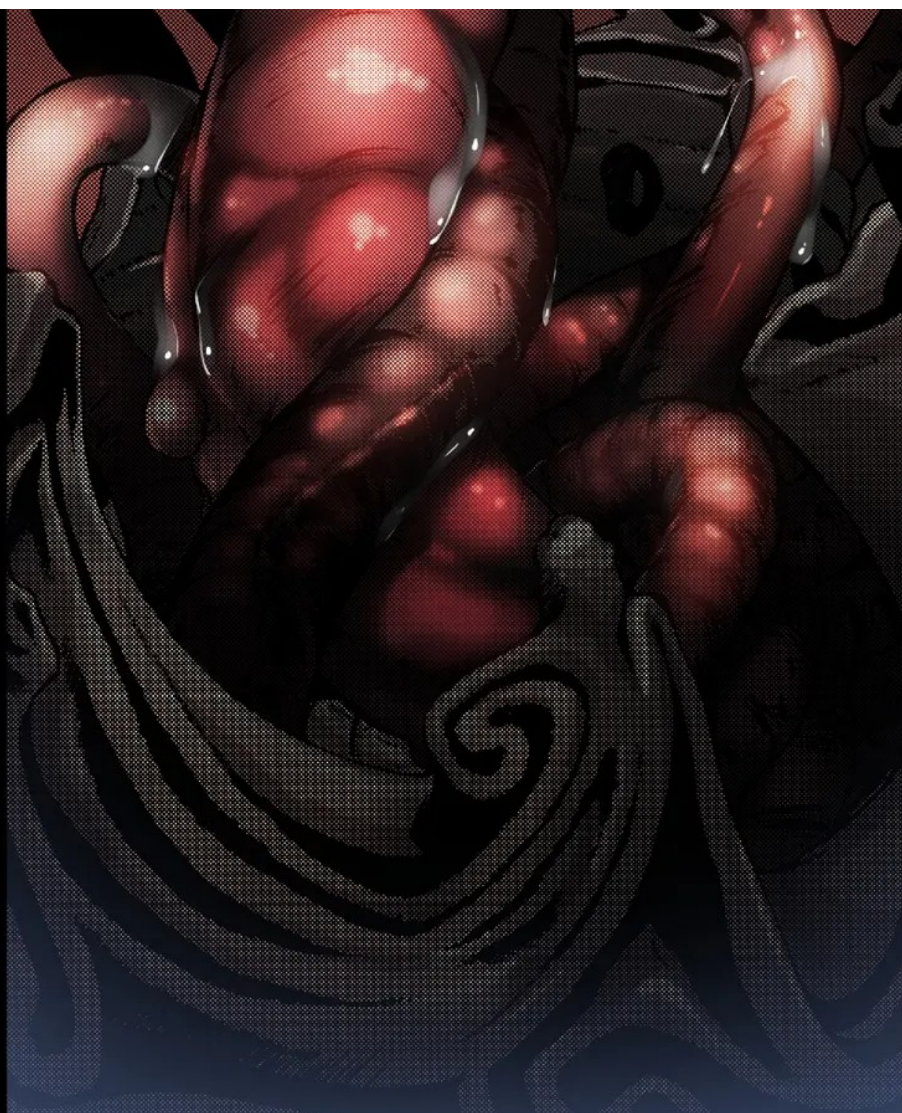
ぎゃあ

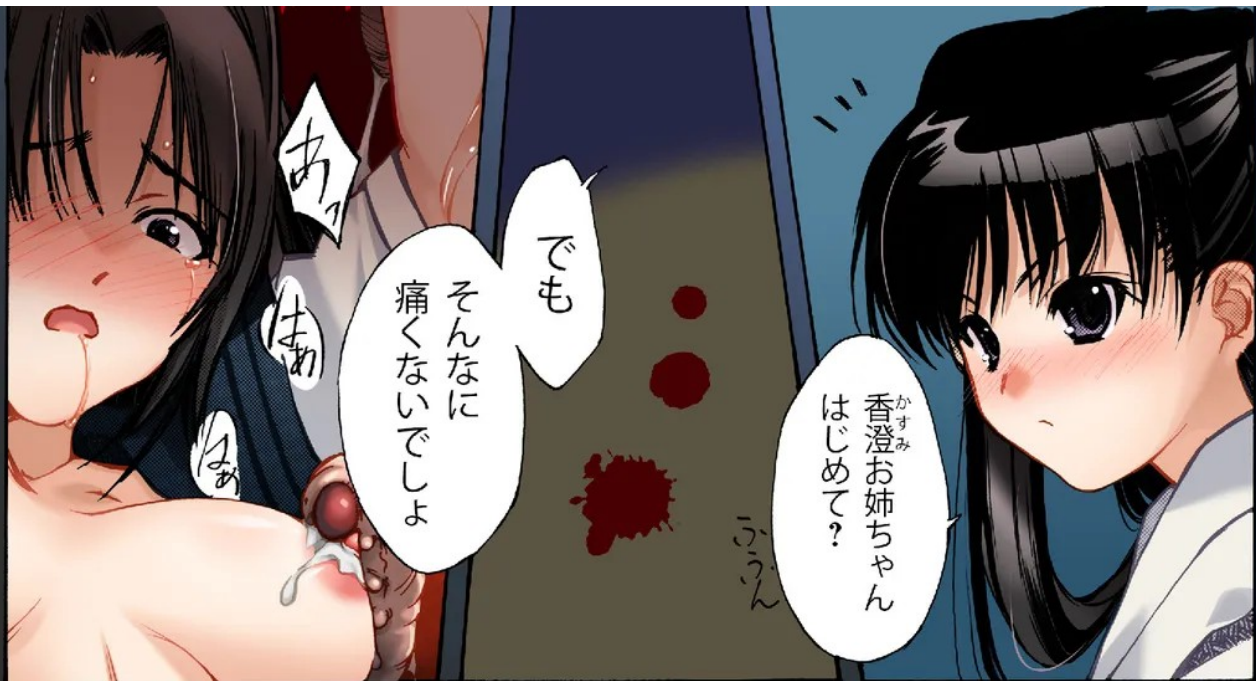
壺から出てきた それに…



お虫づま

にしき義統





かすみ
香澄お姉ちゃん
はじめて？

でも

そんなに
痛くないでしょ

あ
は
あ

ふうん



この子たちの
粘液って
催淫効果が
強力で

痛みも
快感に
変わるの

あ

ふ



桃香 あなた

痛!

何? 今—
子宮がビリって

ふふん
お姉ちゃん?

今、
この管がね

あは

お姉
子宮
突き

おちゃんの
おの中に
刺さったの

もう
抜けないよ
最後まで

んふふ
後ろの穴は
桃香に
借してよね

もっ
桃香!?







お姉ちゃん

あの壺の
ところを見て

あ
あ

うね
うね



あそこ
で
どん
どん
子供
たち
が
作
ら
れ
て
る
の

お姉
ちゃん
の
膣^{なか}
中
が
気
持
ち
い
い
か
ら
だ
よ

ひっ

もう
ぬ
る
こ
っ
た
...

ほ
う
パ
ン
パ
ン
に
膨
ら
ん
で
る
で
し
ょ
う
?

ん
ふ
ふ
子
宮
の
中
に
い
っ
ぱ
い
出
し
て
も
ら
お
う
ね



あれ
すごいんだよ

子宮の奥に
どくどくって

ほら



子宮への注入は
数分にも
および……



私のおなかは
妊婦のように
なった

……
大丈夫だよ

朝までには
蟲が体中にまわって
おなかはずぐに
目立たなくなるの



お姉ちゃん



それは壺の中で
静かに
眠りについた



えもの
次の母体が
あらわれるまで...

終



お姉さまが
奥の神殿に入って
三日目……

巫女のあつとめ

にしき義統



この儀式は
月が満ちるまで
続きます

あ
ん

う
ん

う
ん

ど
ん

ど
ん

ど
ん



その間
私たち巫女は
神様を
鎮めるために

ずる。

ぐく
ぐく
ぐく

ぐく
ぐく
ぐく



ひとり
お相手
を
務め
なけ
れば
な
り
ま
せ
ん

ず
ば
っ

ふ
み
ん



今年は
私のお姉さまが
その役目です

それ
わ



私の自慢の
お姉さまです

なに？

なんなの

これ...♡

「カ
ウ」



きつと
お務めを
果たしてくれると
信じています

はあん♡
子宮がっ



お姉さまなら
きつと.....

死にたい!!
死にたい!!
死にたい!!





この年は
凶作となり
災害も多かった

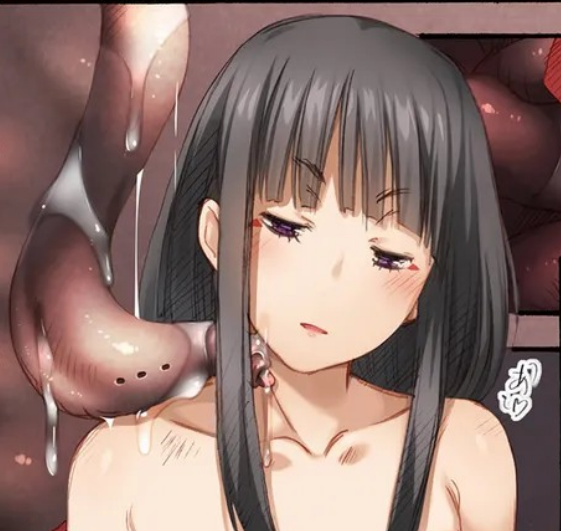


つまり
お姉さまは
儀式に
失敗したのだ





——そして
今年は私の番



お姉さまの
汚名は





私が
すすぎます

く
さ
す

—終—



その日
いもこ
桃香に
連れられて
蔵に入った私は



蜘蛛の糸のような
粘液に
絡め取られ…



未通穴を
犯されていた

やめ…

ギィ
ギィ
ギィ

壺から出てきた それに…

虫づぼ

にしき義統





桃香 あなた

痛!

何? 今—
子宮がビリって

ふふん
お姉ちゃん?

今、
この管がね

お姉ちゃんの子宮の中に
突き刺さったの

もう
抜けないよ
最後まで

んふふ
後ろの穴は
桃香に
借してよね

もっ
桃香!?



いやっ

桃香
やめっ

あ
あ
あ
あ

あっ

ん
ん
ん

あ
あ
あ
あ
あ

お姉ちゃん

あ
あ

あの壺の
ところを見て

うね
うね

ほら
パンパンに
膨らんでる
でしょう？

あそこで
どんどん子供たちが
作られてるの

お姉ちゃんの膣中^{なか}が
気持ちいいから
だよ

もう
ゆるして...

ひっ

だ
め

んふふ
子宮の中に
いっぱい出して
もらおうね



あれ
すごいんだよ

子宮の奥に
どくどくって

ほら

びく

子宮への注入は
数分にも
および……

びく
ううう



私のおなかは
妊婦のように
なった

……
大丈夫だよ



お姉ちゃん



朝までには
蟲が体中にまわって
おなかはずぐに
目立たなくなるの



それは壺の中で
静かに
眠りについた

えもの
次の母体が
あらわれるまで…

終



お姉さまが
奥の神殿に入って
三日目……

巫女のあつとめ

にしき義統

この儀式は
月が満ちるまで
続きます

どん
どん
どん



その間

私たち巫女は
神様を
鎮めるために

ひとりで
お相手を
務めなければ
なりません

ずんずん

おん



くぱあ

はっ

ずりゅん

今年は
私のお姉さまが
その役目です



私の自慢の
お姉さまです

なに？

なんなの

いね…♡

そくそく

くわん

あーん
ぎゅん

きっと
お務めを
果たしてくれると
信じています

はあん♡
子宮がっ

ぎゅん

お姉さまなら
きっと……

きゅん
ぎゅん

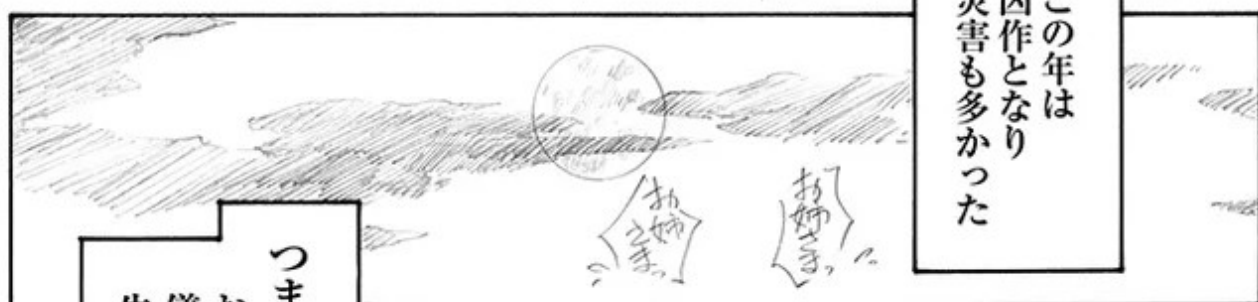
きゅん
ぎゅん

きゅん
ぎゅん

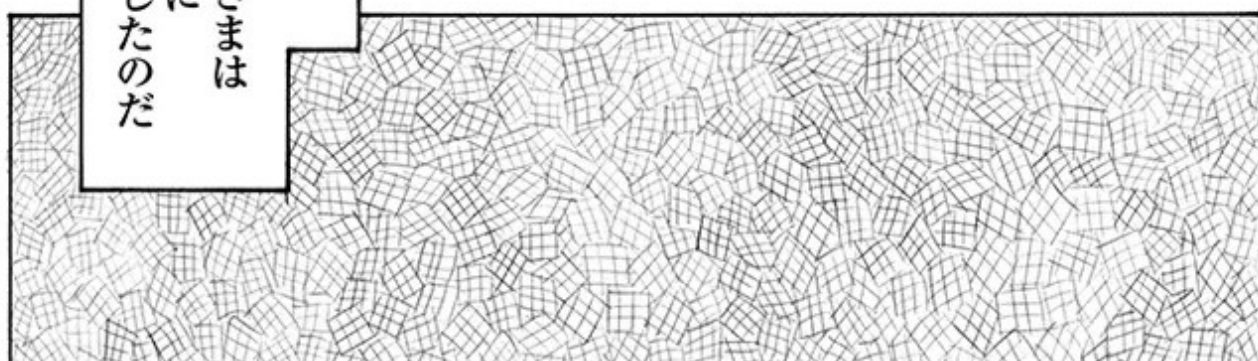
きゅん

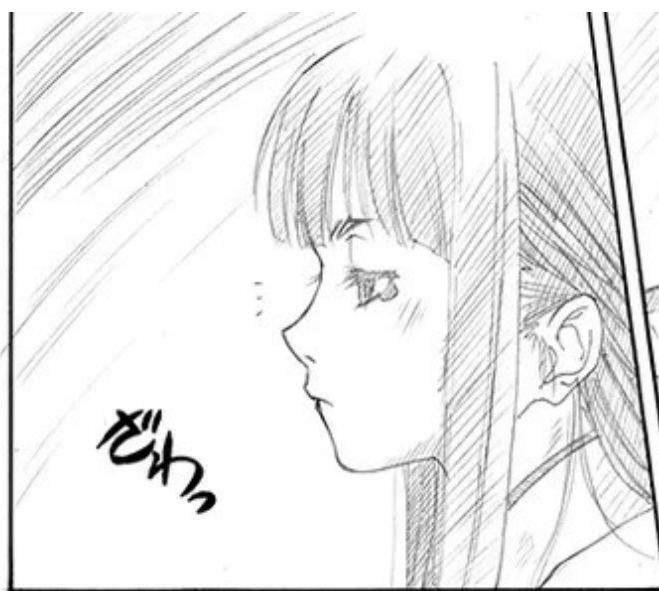


この年は
凶作となり
災害も多かった



つまり
お姉さまは
儀式に
失敗したのだ





——そして
今年は私の番



お姉さまの
汚名は



私が
すぎます



ふ

終